

千葉県企業経営動向調査 (2011年7～9月期)

概 要

1. 県内企業の業況判断BSI（全産業、以下同じ）は、前回（11年4～6月期）比改善したが、水準は19期連続で「悪化」超となった。
—前回調査時（4～6月期）の7～9月期見通しは $\Delta 4.0$ であったが、今回調査ではサプライチェーンの予想以上の復旧に伴い、 $\Delta 2.7$ と前回見通しに比べ「悪化」超幅が縮小した（改善幅が拡大）。
—業況判断BSIは、東日本大震災発生後、2期連続で改善したが、改善幅は4～6月期（ $+4.6$ ）に比べ今回の7～9月期（ $+7.2$ ）の方が大きい。
 - ・ 製造業、非製造業とも改善した。また、製造業の大企業は悪化したが、製造業の中小企業、非製造業の大企業と中小企業は改善した。
 - ・ 先行きBSI（全産業）も小幅改善の見込み。
2. 売上BSIは前回比改善したが、水準は20期連続で「減少」超となった。
 - ・ 先行きBSIも小幅改善の見込み。
3. 受注BSI（製造業、建設業）は2期ぶりに改善したが、水準は5期連続で「減少」超となった。
 - ・ 先行きBSIも小幅改善の見込み。
4. 収益BSIは改善したが、水準は23期連続で「悪化」超となった。
 - ・ 先行きBSIも小幅改善の見込み。
5. 11年度設備投資計画額（全産業）は、10年度実績額比 $+4.7\%$ 上回った。期初計画比でも $+1.9\%$ の上方修正となった。
6. 雇用BSIは2期ぶりに改善したが、水準は12期連続で「過剰」超となった。
 - ・ 先行きBSIは「過剰」超幅が縮小する見込み。

千葉県経済センター

(公益財団法人ひまわりベンチャー育成基金)

1. 業況判断実績・見通しBSI（グラフ1）

11年7～9月期の県内企業の業況判断BSI（全産業）は△2.7と前回（11年4～6月期）比+7.2改善したが、水準は19期連続で「悪化」超となった。

—前回調査時（4～6月期）の7～9月期見通しは△4.0であったが、今回調査ではサプライチェーンの予想以上の復旧に伴い、△2.7と前回見通しに比べ「悪化」超幅が縮小した（改善幅が拡大）。

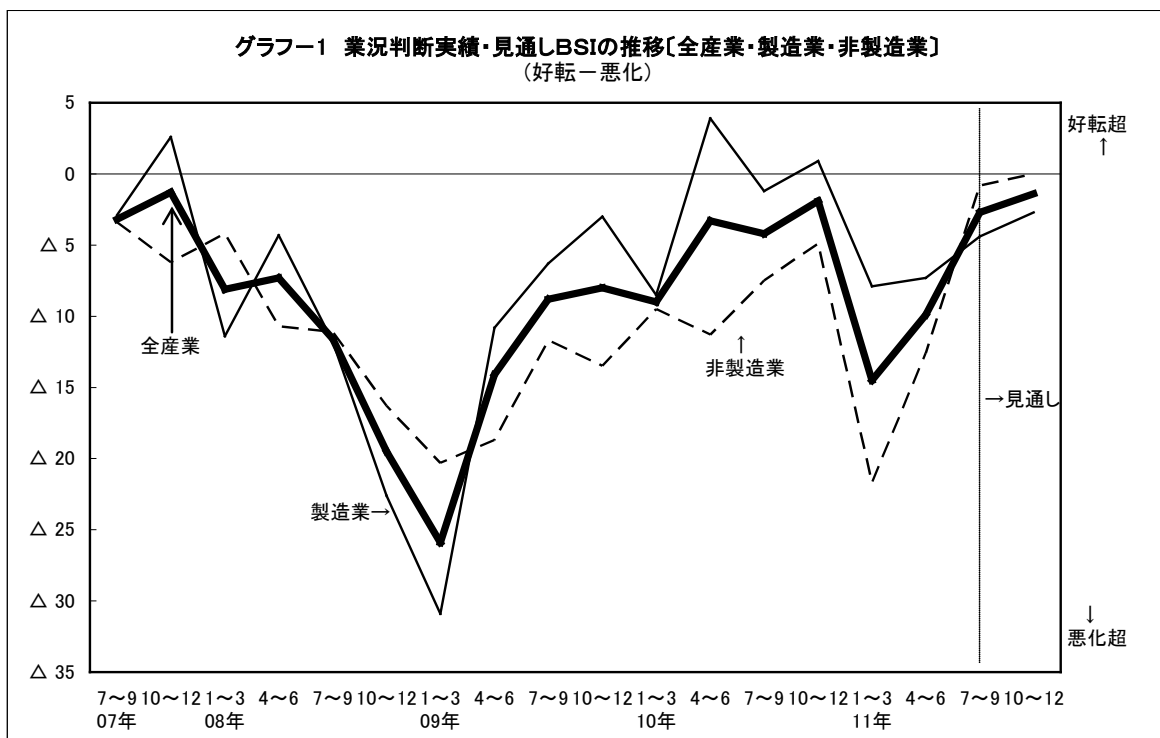
—業況判断BSIは、東日本大震災発生後、2期連続で改善したが、改善幅は4～6月期（+4.6）に比べ今回の7～9月期（+7.2）の方が大きい。

製造業は△4.4（同+2.9改善）、非製造業も△0.8（同+11.8改善）とともに改善した。また、製造業の大企業は悪化した。製造業の中小企業、非製造業の大企業と中小企業は改善した。業種別には、製造業では、電気機械、一般・精密機械、食料品は悪化した。鉄鋼・非鉄金属、窯業・土石、金属製品、輸送用機械などは改善した。非製造業では、建設を除き全6業種中5業種で改善した。

先行き（11年10～12月期）の業況判断BSI（全産業）も小幅改善の見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比		
全産業	△ 1.9	△ 14.5	△ 9.9	△ 2.7	7.2	△ 1.4	1.3
製造業	0.9	△ 7.9	△ 7.3	△ 4.4	2.9	△ 2.7	1.7
大企業	6.7	△ 11.9	△ 2.2	△ 5.2	△ 3.0	△ 1.1	4.1
中小企業	△ 1.8	△ 6.3	△ 9.7	△ 4.0	5.7	△ 3.5	0.5
非製造業	△ 4.9	△ 21.7	△ 12.6	△ 0.8	11.8	0.0	0.8
大企業	△ 4.8	△ 19.8	△ 11.2	2.2	13.4	1.5	△ 0.7
中小企業	△ 5.0	△ 23.1	△ 14.1	△ 3.9	10.2	△ 1.6	2.3

	実績					見通し	
	10年	11年				10～12月	実績比
	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回比		
食料品	6.1	△ 18.2	△ 4.6	△ 12.9	△ 8.3	0.0	12.9
石油・化学	2.7	△ 13.9	△ 13.4	△ 12.5	0.9	△ 7.5	5.0
プラスチック	0.0	△ 14.3	△ 25.0	△ 20.0	5.0	0.0	20.0
窯業・土石	11.6	△ 23.1	△ 16.7	△ 4.2	12.5	8.3	12.5
鉄鋼・非鉄金属	△ 9.1	0.0	△ 27.8	5.6	33.4	0.0	△ 5.6
金属製品	0.0	△ 9.5	△ 6.3	2.4	8.7	△ 2.4	△ 4.8
一般・精密機械	3.4	20.0	12.5	3.9	△ 8.6	3.9	0.0
電気機械	7.2	△ 16.7	6.3	△ 14.3	△ 20.6	△ 21.5	△ 7.2
輸送用機械	△ 13.3	0.0	△ 7.7	0.0	7.7	△ 10.8	△ 10.8
その他製造	△ 3.0	5.9	△ 3.0	5.9	8.9	△ 3.0	△ 8.9
建設	11.4	△ 7.5	4.4	0.0	△ 4.4	11.1	11.1
運輸・倉庫	△ 8.4	△ 16.7	△ 16.7	△ 3.9	12.8	△ 3.9	0.0
卸売	3.7	△ 22.7	△ 15.2	△ 8.7	6.5	△ 2.2	6.5
小売	△ 12.9	△ 28.0	△ 14.3	5.6	19.9	1.9	△ 3.7
ホテル・旅館	8.3	△ 50.0	△ 22.7	31.8	54.5	4.6	△ 27.2
サービス	△ 13.7	△ 18.6	△ 15.0	△ 8.4	6.6	△ 4.9	3.5



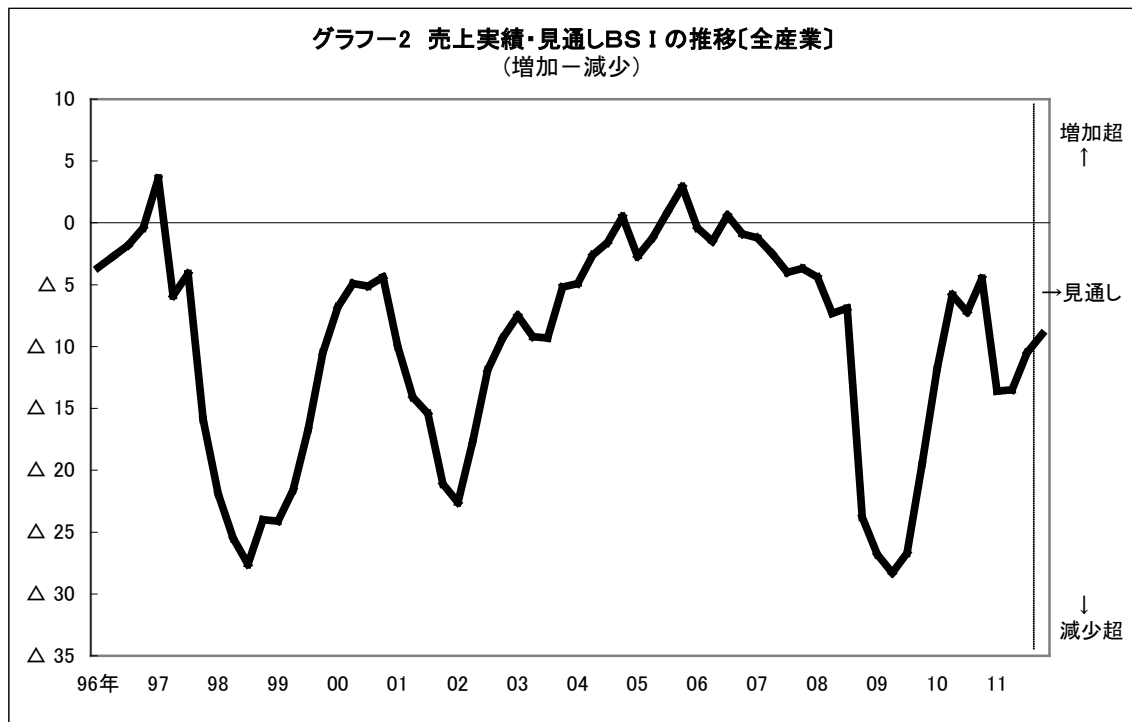
2. 売上実績・見通しBSI（グラフ2）

売上BSI（全産業）は△10.5（前环比+3.0）と改善したが、水準は20期連続で「減少」超となった。製造業は△8.4（同+0.7改善）、非製造業も△13.0（同+5.1改善）とともに改善した。業種別には、製造業では、電気機械、プラスチック、窯業・土石などは悪化したが、鉄鋼・非鉄金属、輸送用機械などが改善した。非製造業では、運輸・倉庫、建設を除き全6業種中4業種で改善した。

先行きの売上BSI（全産業）も小幅改善の見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前环比		
全産業	△ 4.5	△ 13.6	△ 13.5	△ 10.5	3.0	△ 9.0	1.5
製造業	△ 0.3	△ 3.0	△ 9.1	△ 8.4	0.7	△ 6.9	1.5
大企業	2.9	△ 1.3	△ 1.0	△ 7.3	△ 6.3	△ 3.1	4.2
中小企業	△ 1.8	△ 3.7	△ 12.9	△ 8.8	4.1	△ 8.7	0.1
非製造業	△ 9.0	△ 25.2	△ 18.1	△ 13.0	5.1	△ 11.3	1.7
大企業	△ 7.0	△ 22.3	△ 16.3	△ 12.0	4.3	△ 9.4	2.6
中小企業	△ 11.5	△ 27.6	△ 20.2	△ 14.1	6.1	△ 13.3	0.8

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前环比		
食料品	△ 18.2	△ 9.1	△ 12.2	△ 12.9	△ 0.7	△ 6.7	6.2
石油・化学	△ 2.8	△ 8.3	△ 8.3	△ 12.5	△ 4.2	△ 2.5	10.0
プラスチック	△ 18.8	△ 7.2	△ 25.0	△ 40.0	△ 15.0	△ 40.0	0.0
窯業・土石	3.9	△ 23.1	0.0	△ 12.5	△ 12.5	△ 4.2	8.3
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	0.0	△ 25.0	0.0	25.0	△ 11.1	△ 11.1
金属製品	10.7	△ 4.8	△ 2.1	△ 4.6	△ 2.5	△ 9.6	△ 5.0
一般・精密機械	7.2	15.0	7.7	3.9	△ 3.8	7.7	3.8
電気機械	14.3	8.4	0.0	△ 21.4	△ 21.4	△ 21.5	△ 0.1
輸送用機械	0.0	0.0	△ 15.4	△ 7.2	8.2	△ 3.9	3.3
その他製造	14.7	11.8	△ 15.6	3.0	18.6	△ 6.3	△ 9.3
建設	△ 6.9	△ 20.0	2.2	△ 2.8	△ 5.0	3.0	5.8
運輸・倉庫	△ 4.6	△ 10.0	0.0	△ 11.6	△ 11.6	△ 15.4	△ 3.8
卸売	△ 7.2	△ 22.7	△ 22.9	△ 15.3	7.6	△ 15.2	0.1
小売	△ 14.1	△ 26.0	△ 22.5	△ 16.7	5.8	△ 7.4	9.3
ホテル・旅館	20.9	△ 50.0	△ 40.9	△ 31.8	9.1	△ 40.9	△ 9.1
サービス	△ 15.7	△ 27.8	△ 22.0	△ 9.3	12.7	△ 8.4	0.9



3. 生産・操業度・受注・在庫BSI

(1) 生産実績・見通しBSI (グラフ—3・4)

生産BSI (製造業) は△6.2 (前回比+0.4) と2期ぶりに改善したが、水準は2期連続で「減少」超となった。規模別には、大企業は△7.6 (同△5.5) と悪化したが、中小企業は△5.6 (同+3.2) と改善した。業種別には、プラスチック、窯業・土石、電気機械などは悪化したが、輸送用機械、鉄鋼・非鉄金属、一般・精密機械などが改善した。

先行きの生産BSI (製造業) も小幅改善の見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
製造業	△ 0.9	0.0	△ 6.6	△ 6.2	0.4	△ 5.3	0.9
大企業	2.9	△ 2.7	△ 2.1	△ 7.6	△ 5.5	△ 6.5	1.1
中小企業	△ 2.8	1.2	△ 8.8	△ 5.6	3.2	△ 4.7	0.9

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△ 17.8	△ 10.0	△ 10.9	△ 11.7	△ 0.8	△ 8.4	3.3
石油・化学	0.0	2.8	△ 11.1	△ 15.0	△ 3.9	△ 5.0	10.0
プラスチック	△ 12.5	△ 8.3	0.0	△ 25.0	△ 25.0	△ 37.5	△ 12.5
窯業・土石	3.9	△ 15.4	8.3	△ 8.4	△ 16.7	0.0	8.4
鉄鋼・非鉄金属	△ 20.0	△ 10.0	△ 27.8	△ 12.5	15.3	△ 6.3	6.2
金属製品	7.2	2.4	2.1	△ 2.3	△ 4.4	△ 2.3	0.0
一般・精密機械	14.3	15.0	7.7	11.6	3.9	12.5	0.9
電気機械	△ 7.2	△ 8.4	△ 12.5	△ 21.4	△ 8.9	△ 28.6	△ 7.2
輸送用機械	3.9	4.2	△ 15.4	0.0	15.4	△ 3.9	△ 3.9
その他製造	16.7	15.7	△ 10.0	6.3	16.3	△ 3.4	△ 9.7

(2) 操業度実績・見通しBSI (グラフ—3)

操業度BSI (製造業) は△4.2 (前回比+1.8) と3期ぶりに改善したが、水準は2期連続で「低下」超となった。規模別には、大企業は△4.4 (同△3.3) と悪化したが、中小企業は△4.1 (同+4.3) と改善した。業種別には、窯業・土石、プラスチック、石油・化学などは悪化したが、輸送用機械、鉄鋼・非鉄金属、一般・精密機械などが改善した。

先行きの操業度BSI (製造業) も小幅改善の見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
製造業	0.4	0.0	△ 6.0	△ 4.2	1.8	△ 3.5	0.7
大企業	4.9	0.0	△ 1.1	△ 4.4	△ 3.3	△ 4.4	0.0
中小企業	△ 1.9	0.0	△ 8.4	△ 4.1	4.3	△ 3.1	1.0

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△ 12.9	△ 7.2	△ 10.0	△ 10.0	0.0	△ 8.4	1.6
石油・化学	2.7	0.0	△ 5.6	△ 12.5	△ 6.9	△ 2.5	10.0
プラスチック	△ 12.5	△ 8.3	△ 12.5	△ 25.0	△ 12.5	△ 37.5	△ 12.5
窯業・土石	3.9	△ 15.4	8.3	△ 12.5	△ 20.8	4.2	16.7
鉄鋼・非鉄金属	△ 20.0	△ 20.0	△ 22.2	△ 6.3	15.9	△ 6.3	0.0
金属製品	7.2	4.8	△ 2.1	0.0	2.1	0.0	0.0
一般・精密機械	17.9	20.0	7.7	11.6	3.9	12.5	0.9
電気機械	△ 7.2	0.0	△ 12.5	△ 14.3	△ 1.8	△ 21.5	△ 7.2
輸送用機械	3.6	0.0	△ 11.6	11.6	23.2	0.0	△ 11.6
その他製造	14.3	13.4	△ 6.7	3.4	10.1	△ 3.4	△ 6.8

(3) 受注実績・見通しBSI (グラフー3・4)

受注BSI (製造業、建設業) は△6.8 (前回比+2.2) と2期ぶりに改善したが、水準は5期連続で「減少」超となった。規模別には、大企業は△6.8 (同+0.7)、中小企業も△8.1 (同+4.0) とともに改善した。業種別には、電気機械、窯業・土石、金属製品などは悪化したが、輸送用機械、石油・化学、一般・精密機械などが改善した。

先行きの受注BSI (製造業、建設業) は改善し、「減少」超幅が縮小する見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
製造業+建設業	△ 2.4	△ 2.2	△ 9.0	△ 6.8	2.2	△ 5.3	1.5
製造業	△ 2.0	△ 0.4	△ 10.7	△ 7.7	3.0	△ 5.6	2.1
大企業	1.1	△ 5.6	△ 7.5	△ 6.8	0.7	△ 5.7	1.1
中小企業	△ 3.3	1.7	△ 12.1	△ 8.1	4.0	△ 5.5	2.6

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△ 15.5	△ 7.9	△ 12.9	△ 12.1	0.8	△ 6.9	5.2
石油・化学	△ 2.8	△ 8.3	△ 20.6	△ 15.0	5.6	△ 5.0	10.0
プラスチック	△ 12.5	0.0	△ 21.4	△ 25.0	△ 3.6	△ 37.5	△ 12.5
窯業・土石	△ 7.7	△ 15.4	0.0	△ 9.1	△ 9.1	0.0	9.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 15.0	△ 10.0	△ 15.0	△ 14.3	0.7	△ 14.3	0.0
金属製品	9.3	4.8	△ 2.2	△ 7.5	△ 5.3	△ 2.5	5.0
一般・精密機械	10.0	15.0	3.9	7.7	3.8	12.5	4.8
電気機械	0.0	△ 8.4	△ 12.5	△ 28.6	△ 16.1	△ 28.6	0.0
輸送用機械	0.0	3.9	△ 19.2	3.9	23.1	0.0	△ 3.9
その他製造	10.7	17.9	△ 12.5	7.7	20.2	△ 7.7	△ 15.4
建設	△ 5.6	△ 14.8	2.4	0.0	△ 2.4	△ 2.8	△ 2.8

(注) 非製造業は建設のみのため、特に記載せず

(4) 在庫実績・見通しBSI (グラフー3)

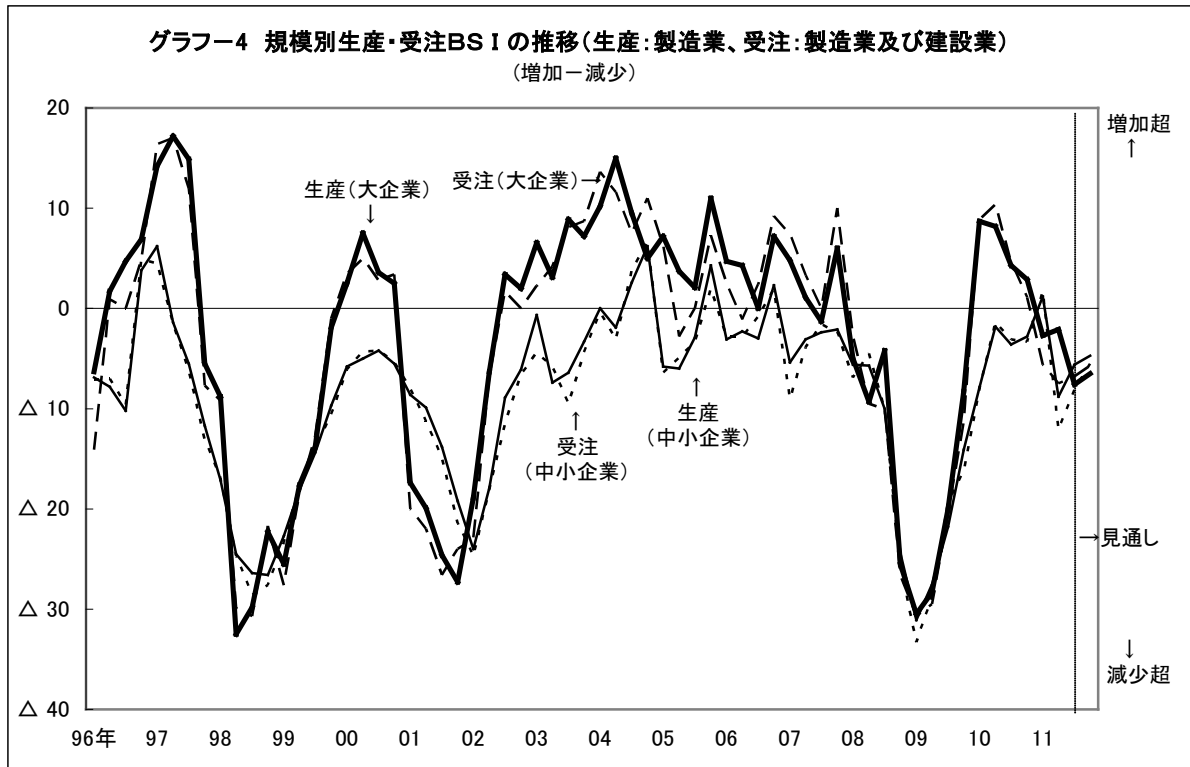
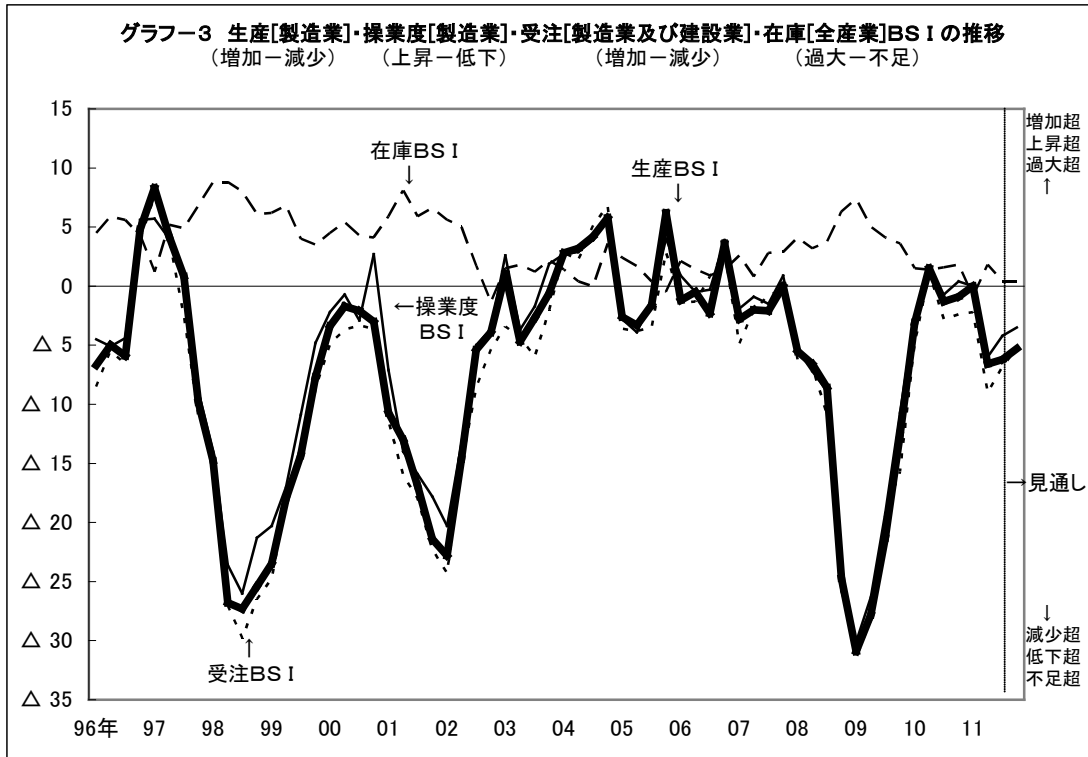
在庫BSI (全産業) は0.4 (前回比△1.4) と改善したが、水準は2期連続で「過大」超となった。製造業は1.4 (同△3.3) と2期連続で「過大」超となったが、非製造業は△1.1 (同+1.3) と2期連続で「不足」超となった。業種別には、一般・精密機械、運輸・倉庫、鉄鋼・非鉄金属などは「過大」超、プラスチック、金属製品、電気機械、輸送用機械、ホテル・旅館は「適正」、建設、小売、窯業・土石、石油・化学は「不足」超となった。

先行きの在庫BSI (全産業) は横ばいの見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	1.8	△ 0.9	1.8	0.4	△ 1.4	0.4	0.0
製造業	2.6	△ 4.0	4.7	1.4	△ 3.3	0.7	△ 0.7
大企業	2.0	△ 10.6	3.0	3.2	0.2	3.1	△ 0.1
中小企業	2.8	△ 1.2	5.5	0.6	△ 4.9	△ 0.5	△ 1.1
非製造業	0.9	3.7	△ 2.4	△ 1.1	1.3	0.0	1.1
大企業	1.4	4.1	△ 4.5	△ 2.0	2.5	0.0	2.0
中小企業	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	4.7	7.2	△ 1.5	3.2	4.7	1.7	△ 1.5
石油・化学	△ 8.4	△ 8.8	△ 3.0	△ 2.7	0.3	2.7	5.4
プラスチック	6.3	△ 7.2	12.5	0.0	△ 12.5	0.0	0.0
窯業・土石	0.0	△ 15.4	0.0	△ 4.2	△ 4.2	△ 4.2	0.0
鉄鋼・非鉄金属	0.0	△ 20.0	4.6	5.6	1.0	△ 5.6	△ 11.2
金属製品	5.8	△ 2.5	6.9	0.0	△ 6.9	0.0	0.0
一般・精密機械	7.2	5.0	8.4	7.7	△ 0.7	4.2	△ 3.5
電気機械	7.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
輸送用機械	△ 3.6	△ 4.6	8.4	0.0	△ 8.4	△ 4.6	△ 4.6
その他製造	6.7	△ 6.7	18.8	3.4	△ 15.4	6.7	3.3
建設	3.6	△ 5.0	0.0	△ 11.6	△ 11.6	△ 11.6	0.0
運輸・倉庫	0.0	0.0	0.0	7.2	7.2	7.2	0.0
卸売	3.9	4.8	2.1	2.2	0.1	2.3	0.1
小売	△ 1.7	0.0	△ 10.0	△ 6.9	3.1	△ 2.3	4.6
ホテル・旅館	0.0	35.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	0.0	0.0	△ 1.7	4.2	5.9	4.4	0.2

(注) BSI が大きいと在庫過大であることを表す

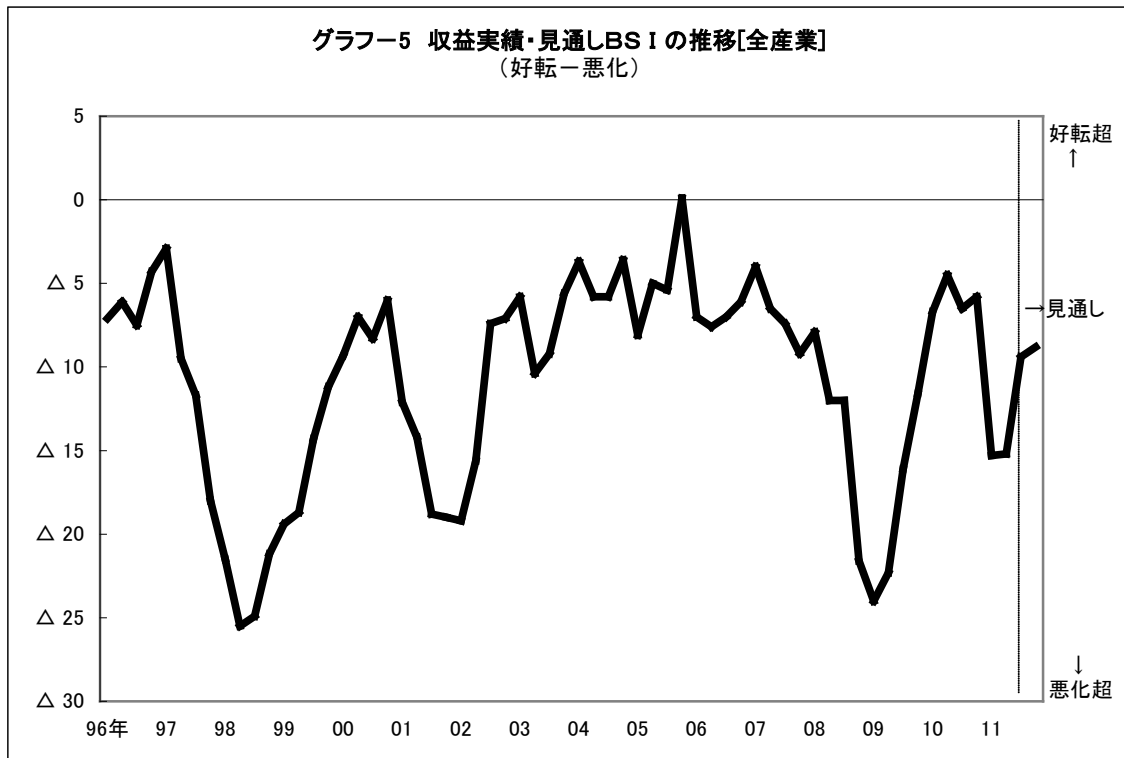


4. 収益実績・見通しBSI（グラフー5）

収益BSI（全産業）は△9.4（前回は+5.8）と改善したが、水準は23期連続で「悪化」超となった。製造業は△10.1（同+3.8改善）、非製造業も△8.7（同+7.9改善）とともに改善した。業種別には、製造業では、電気機械、窯業・土石、金属製品などは悪化したが、鉄鋼・非鉄金属、石油・化学、プラスチックなどが改善した。非製造業では、全6業種中6業種全てで改善した。

先行きの収益BSIも小幅改善の見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	△ 5.8	△ 15.3	△ 15.2	△ 9.4	5.8	△ 8.8	0.6
製造業	△ 2.2	△ 8.0	△ 13.9	△ 10.1	3.8	△ 7.6	2.5
大企業	0.9	△ 9.2	△ 8.2	△ 9.4	△ 1.2	△ 4.2	5.2
中小企業	△ 3.6	△ 7.5	△ 16.5	△ 10.4	6.1	△ 9.3	1.1
非製造業	△ 9.8	△ 23.2	△ 16.6	△ 8.7	7.9	△ 10.1	△ 1.4
大企業	△ 8.6	△ 22.3	△ 16.0	△ 10.0	6.0	△ 8.8	1.2
中小企業	△ 11.2	△ 23.9	△ 17.2	△ 7.2	10.0	△ 11.5	△ 4.3
食料品	△ 15.2	△ 13.7	△ 13.7	△ 16.1	△ 2.4	△ 9.7	6.4
石油・化学	△ 5.6	△ 13.9	△ 25.0	△ 10.5	14.5	△ 5.3	5.2
プラスチック	△ 12.5	△ 21.5	△ 31.3	△ 20.0	11.3	△ 40.0	△ 20.0
窯業・土石	15.4	△ 26.9	△ 8.3	△ 16.7	△ 8.4	△ 4.6	12.1
鉄鋼・非鉄金属	△ 10.0	△ 20.0	△ 35.0	△ 11.1	23.9	△ 11.1	0.0
金属製品	1.9	△ 7.5	△ 6.3	△ 11.4	△ 5.1	△ 6.8	4.6
一般・精密機械	6.7	5.0	0.0	7.7	7.7	11.6	3.9
電気機械	7.2	0.0	6.3	△ 21.4	△ 27.7	△ 25.0	△ 3.6
輸送用機械	△ 3.3	△ 3.6	△ 20.8	△ 10.8	10.0	△ 7.7	3.1
その他製造	5.9	14.7	△ 11.8	3.0	14.8	△ 6.3	△ 9.3
建設	△ 13.7	△ 20.0	△ 10.9	0.0	10.9	△ 11.8	△ 11.8
運輸・倉庫	0.0	△ 5.0	△ 8.4	△ 7.7	0.7	△ 15.4	△ 7.7
卸	△ 13.0	△ 22.7	△ 19.6	△ 11.4	8.2	△ 7.5	3.9
小売	△ 16.2	△ 22.0	△ 15.6	△ 2.0	13.6	0.0	2.0
ホテル・旅館	12.5	△ 44.5	△ 40.9	△ 27.3	13.6	△ 27.3	0.0
サービス	△ 9.6	△ 25.7	△ 14.9	△ 10.5	4.4	△ 10.7	△ 0.2



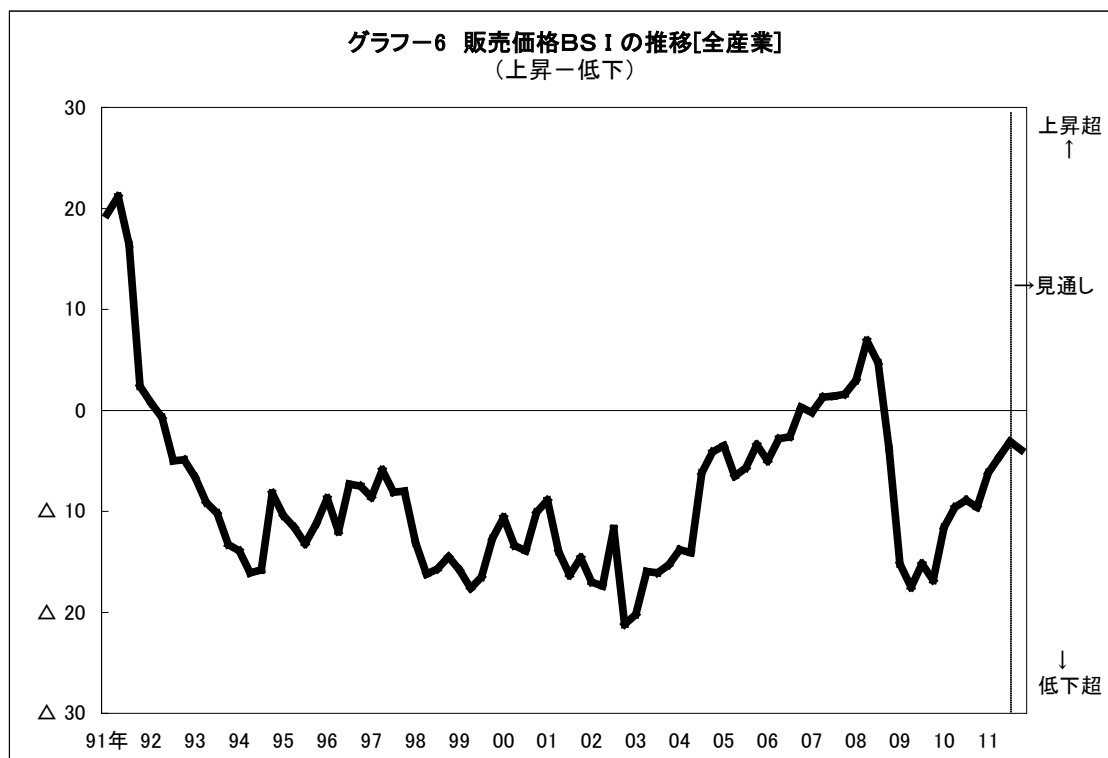
5. 販売価格実績・見通しBSI（グラフー6）

販売価格BSI（全産業）は△3.1（前回は+1.5）と3期連続で上昇したが、水準は12期連続で「低下」超となった。製造業は△3.4（同△0.5）と低下したが、非製造業は△2.7（同+4.1）と上昇した。業種別には、電気機械、食料品、建設などは低下したが、ホテル・旅館、鉄鋼・非鉄金属、輸送用機械などは上昇した。

先行きの販売価格BSI（全産業）は低下に転じる見通し。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	△ 9.6	△ 6.2	△ 4.6	△ 3.1	1.5	△ 3.9	△ 0.8
製造業	△ 9.4	△ 4.3	△ 2.9	△ 3.4	△ 0.5	△ 4.8	△ 1.4
大企業	△ 6.7	1.4	2.0	△ 5.2	△ 7.2	△ 4.2	1.0
中小企業	△ 10.6	△ 6.6	△ 5.2	△ 2.5	2.7	△ 5.1	△ 2.6
非製造業	△ 9.8	△ 8.6	△ 6.8	△ 2.7	4.1	△ 2.7	0.0
大企業	△ 5.9	△ 8.7	△ 7.9	0.9	8.8	0.9	0.0
中小企業	△ 15.4	△ 8.5	△ 5.7	△ 6.5	△ 0.8	△ 6.6	△ 0.1

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△ 7.9	2.4	1.6	△ 3.2	△ 4.8	△ 1.6	1.6
石油・化学	0.0	2.8	5.6	5.0	△ 0.6	5.0	0.0
プラスチック	△ 18.8	△ 14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
窯業・土石	△ 11.6	△ 11.6	△ 8.4	△ 8.4	0.0	0.0	8.4
鉄鋼・非鉄金属	△ 4.6	0.0	△ 9.1	5.6	14.7	0.0	△ 5.6
金属製品	△ 12.5	△ 4.8	△ 6.3	△ 4.6	1.7	△ 6.9	△ 2.3
一般・精密機械	△ 13.4	△ 11.1	△ 3.9	△ 7.7	△ 3.8	△ 12.5	△ 4.8
電気機械	△ 14.3	△ 16.7	0.0	△ 21.5	△ 21.5	△ 28.6	△ 7.1
輸送用機械	△ 10.0	△ 7.7	△ 10.8	△ 3.9	6.9	△ 15.4	△ 11.5
その他製造	△ 8.8	0.0	△ 3.1	△ 2.9	0.2	△ 3.1	△ 0.2
建設	△ 19.4	△ 12.5	△ 7.9	△ 12.5	△ 4.6	△ 9.4	3.1
運輸・倉庫	0.0	0.0	△ 6.3	△ 10.0	△ 3.7	△ 15.0	△ 5.0
卸売	△ 10.0	△ 4.8	0.0	△ 2.4	△ 2.4	△ 2.5	△ 0.1
小売	△ 4.9	△ 10.0	△ 5.2	0.0	5.2	5.8	5.8
ホテル・旅館	0.0	△ 16.7	△ 31.8	9.1	40.9	0.0	△ 9.1
サービス	△ 13.9	△ 6.9	△ 4.3	△ 1.8	2.5	△ 3.6	△ 1.8



6. 仕入価格実績・見通しBSI

仕入価格BSI（全産業）は11.7（前回比△4.3）と4期ぶりに低下したが、水準は7期連続で「上昇」超となった。製造業は15.4（同△4.5）、非製造業も7.0（同△3.9）とともに低下した。業種別には、電気機械、プラスチック、ホテル・旅館などは上昇したが、石油・化学、建設、食料品などは低下した。

先行きの仕入価格BSIは上昇に転じる見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	6.4	15.2	16.0	11.7	△4.3	12.1	0.4
製造業	8.2	16.2	19.9	15.4	△4.5	13.9	△1.5
大企業	8.7	22.4	22.0	15.6	△6.4	12.5	△3.1
中小企業	8.0	13.6	18.9	15.2	△3.7	14.5	△0.7
非製造業	4.3	13.7	10.9	7.0	△3.9	9.7	2.7
大企業	1.3	10.2	8.9	6.6	△2.3	7.4	0.8
中小企業	8.3	16.7	12.9	7.4	△5.5	12.3	4.9

（注）仕入価格BSI＝上昇-低下

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	13.7	23.8	31.8	22.6	△9.2	19.4	△3.2
石油・化学	2.7	13.9	30.6	10.0	△20.6	10.0	0.0
プラスチック	0.0	28.6	21.5	30.0	8.5	10.0	△20.0
窯業・土石	3.9	11.6	12.5	12.5	0.0	25.0	12.5
鉄鋼・非鉄金属	13.7	20.0	9.1	11.1	2.0	16.7	5.6
金属製品	12.5	14.3	14.6	11.4	△3.2	4.6	△6.8
一般・精密機械	13.4	10.0	19.3	11.6	△7.7	12.5	0.9
電気機械	0.0	8.4	12.5	21.5	9.0	21.5	0.0
輸送用機械	0.0	15.4	17.9	17.9	0.0	17.9	0.0
その他製造	5.9	15.6	9.4	11.8	2.4	6.3	△5.5
建設	2.7	15.7	25.0	12.5	△12.5	15.6	3.1
運輸・倉庫	16.7	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	7.7	11.9	8.3	6.8	△1.5	7.1	0.3
小売	1.6	12.0	8.7	5.8	△2.9	13.5	7.7
ホテル・旅館	8.4	27.8	9.1	13.7	4.6	18.2	4.5
サービス	1.4	10.5	10.0	5.0	△5.0	5.0	0.0

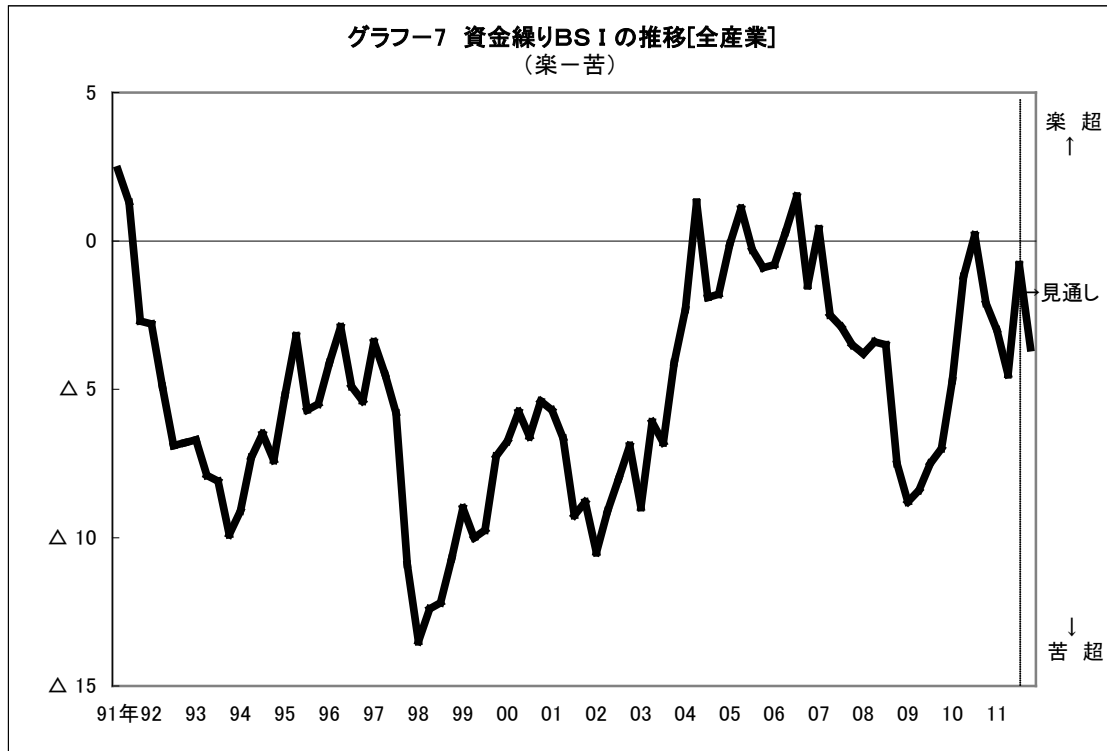
7. 資金繰り実績・見通しBSI（グラフー7）

資金繰りBSI（全産業）は△0.8（前回比+3.7）と4期ぶりに改善したが、水準は4期連続で「苦しい」超となった。製造業は△1.7（同+0.3）、非製造業も0.4（同+7.8）とともに改善した。業種別には、一般・精密機械、建設、石油・化学などは悪化したが、ホテル・旅館、小売、サービスなどは改善した。

先行きの資金繰りBSIは悪化し、「苦しい」超幅が拡大する見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
全産業	△2.1	△3.0	△4.5	△0.8	3.7	△3.6	△2.8
製造業	△2.5	△0.4	△2.0	△1.7	0.3	△4.1	△2.4
大企業	3.0	6.6	△1.0	1.0	2.0	△5.2	△6.2
中小企業	△4.8	△3.4	△2.4	△3.1	△0.7	△3.6	△0.5
非製造業	△1.7	△5.9	△7.4	0.4	7.8	△2.9	△3.3
大企業	△0.6	△7.7	△5.7	0.8	6.5	△4.9	△5.7
中小企業	△3.2	△4.3	△9.1	0.0	9.1	△0.9	△0.9

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回比		
食料品	△8.1	△9.1	0.0	△4.8	△4.8	△4.8	0.0
石油・化学	△2.6	△2.8	0.0	△5.0	△5.0	△10.0	△5.0
プラスチック	0.0	7.2	△18.8	△10.0	8.8	△10.0	0.0
窯業・土石	3.9	7.7	△4.2	4.2	8.4	△4.2	△8.4
鉄鋼・非鉄金属	△4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	△11.1	△11.1
金属製品	△5.4	△5.0	△2.2	△2.4	△0.2	△2.4	0.0
一般・精密機械	△6.7	△10.0	0.0	△11.6	△11.6	△4.2	7.4
電気機械	21.5	16.7	6.3	7.2	0.9	0.0	△7.2
輸送用機械	3.3	4.6	△7.7	4.2	11.9	0.0	△4.2
その他製造	△3.0	6.3	0.0	5.9	5.9	3.1	△2.8
建設	△4.8	0.0	4.8	△2.8	△7.6	△2.8	0.0
運輸・倉庫	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
卸売	2.0	△7.5	△4.2	△2.3	1.9	△4.6	△2.3
小売	△1.7	△13.1	△11.1	2.3	13.4	△4.6	△6.9
ホテル・旅館	△4.2	△16.7	△35.0	△10.0	25.0	0.0	10.0
サービス	△2.0	△3.0	△8.2	5.1	13.3	△2.8	△7.9



8. 設備投資動向 (2011年度計画額)

11年度設備投資計画額（全産業ベース、11年10月調査、全回答先287社）は、10年度実績額を+4.7%上回った。製造業は同+7.5%、非製造業も同+3.2%と上回った。

期初計画比（全産業）でも+1.9%の上方修正となった。非製造業では△1.2%の下方修正となったが、製造業では+8.3%の上方修正となった。

設備投資動向(2011年度計画額)

(単位: 億円、%)

	10年度 実績額	11年度期初計画額		11年度9月末時点修正計画額		
			10年度比		10年度比	期初計画比
全産業	1235.8	1269.2	2.7	1293.3	4.7	1.9
製造業	417.4	414.4	△0.7	448.8	7.5	8.3
大企業	386.7	386.8	0.0	422.8	9.3	9.3
中小企業	30.7	27.6	△10.0	26.1	△15.0	△5.5
非製造業	818.4	854.9	4.5	844.5	3.2	△1.2

9. 雇用BSI

(1) 雇用実績・見通しBSI (グラフー8)

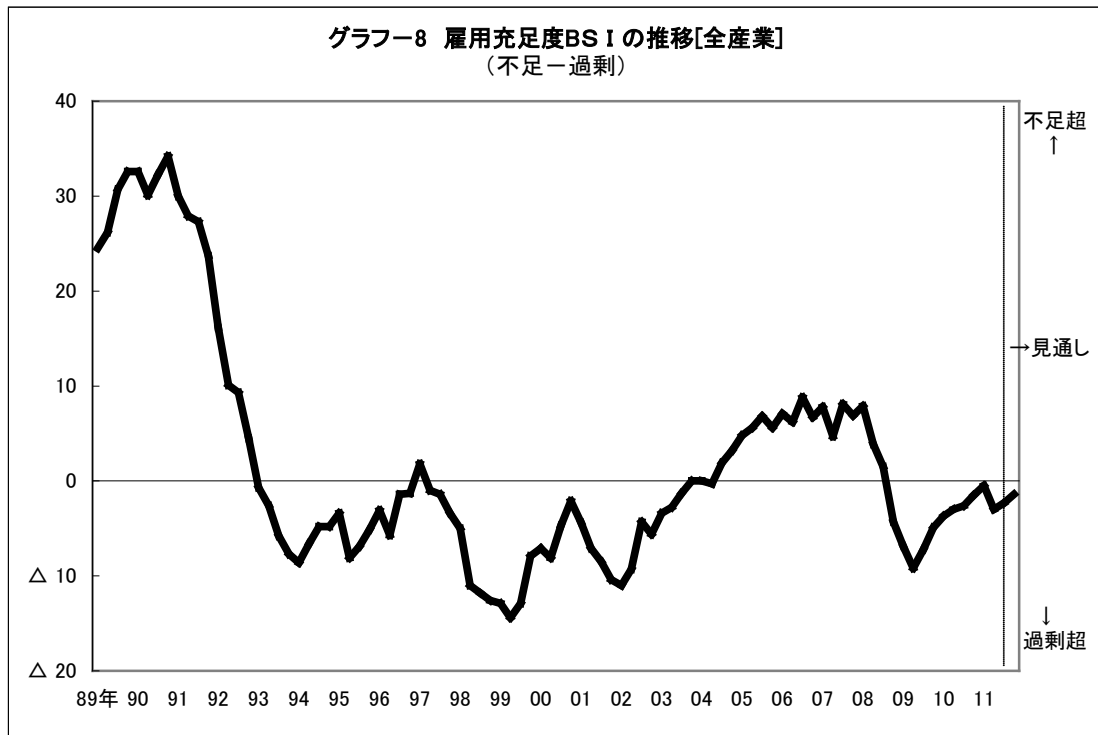
雇用BSI (全産業) は $\Delta 2.3$ (前回は $+0.7$) と2期ぶりに改善したが、水準は12期連続で「過剰」超となった。製造業は $\Delta 3.2$ (同 $\Delta 1.3$)、非製造業も $\Delta 1.4$ (同 $+2.9$) とともに「過剰」超となった。業種別では、プラスチック、運輸・倉庫、鉄鋼・非鉄金属、電気機械などは「過剰」超、一般・精密機械、卸売は「適正」、窯業・土石、建設、サービスなどは「不足」超となった。

先行きの雇用BSI (全産業) は「過剰」超幅が縮小する見込み。

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回は		
全産業	$\Delta 1.5$	$\Delta 0.5$	$\Delta 3.0$	$\Delta 2.3$	0.7	$\Delta 1.4$	0.9
製造業	$\Delta 1.4$	$\Delta 1.3$	$\Delta 1.9$	$\Delta 3.2$	$\Delta 1.3$	$\Delta 2.9$	0.3
大企業	2.1	1.5	3.2	0.0	$\Delta 3.2$	$\Delta 1.1$	$\Delta 1.1$
中小企業	$\Delta 3.1$	$\Delta 2.5$	$\Delta 4.5$	$\Delta 4.9$	$\Delta 0.4$	$\Delta 3.7$	1.2
非製造業	$\Delta 1.6$	0.5	$\Delta 4.3$	$\Delta 1.4$	2.9	0.5	1.9
大企業	$\Delta 5.3$	0.0	$\Delta 3.6$	$\Delta 4.6$	$\Delta 1.0$	$\Delta 3.4$	1.2
中小企業	3.8	1.0	$\Delta 5.3$	3.1	8.4	4.8	1.7

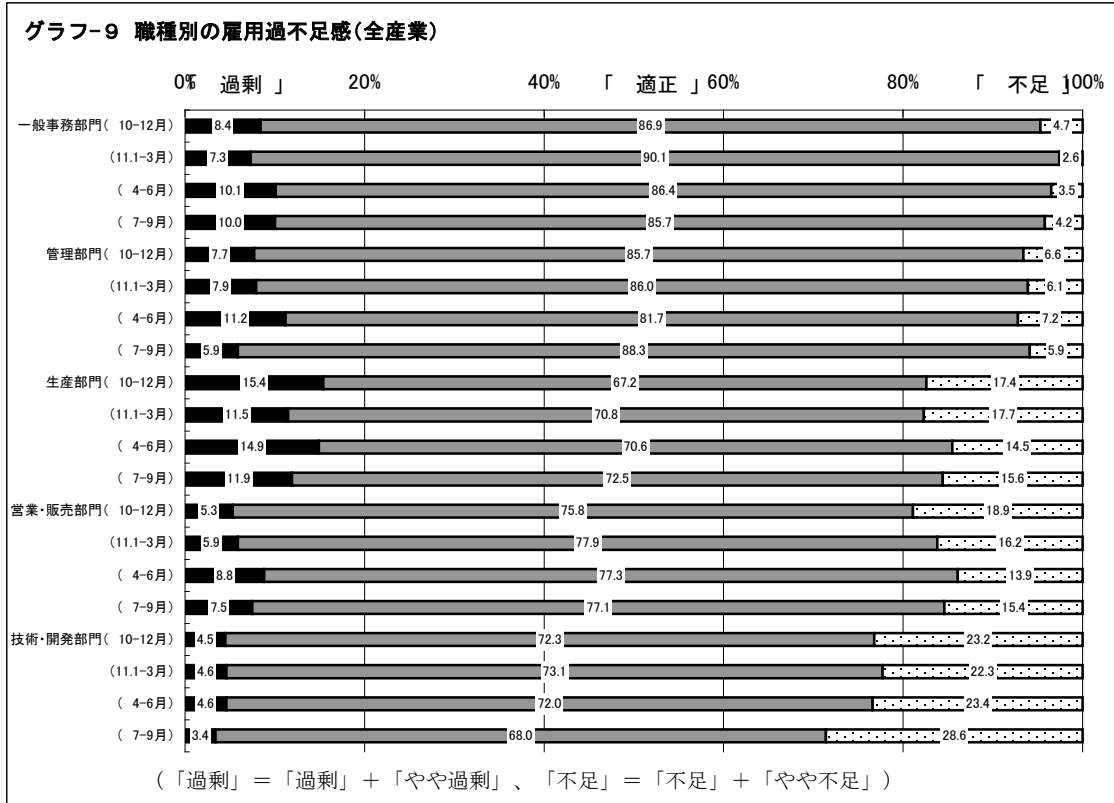
(注) BSI が大きいと雇用不足であることを表す

	実績					見通し	
	10年	11年				10~12月	実績比
	10~12月	1~3月	4~6月	7~9月	前回は		
食料品	1.6	$\Delta 7.9$	$\Delta 1.8$	$\Delta 3.7$	$\Delta 1.9$	3.4	7.1
石油・化学	5.6	5.9	6.3	$\Delta 5.0$	$\Delta 11.3$	$\Delta 7.9$	$\Delta 2.9$
プラスチック	$\Delta 7.2$	0.0	$\Delta 7.2$	$\Delta 16.7$	$\Delta 9.5$	0.0	16.7
窯業・土石	4.2	0.0	4.6	9.1	4.5	8.4	$\Delta 0.7$
鉄鋼・非鉄金属	$\Delta 15.0$	0.0	$\Delta 6.3$	$\Delta 8.4$	$\Delta 2.1$	$\Delta 11.1$	$\Delta 2.7$
金属製品	$\Delta 10.5$	$\Delta 2.7$	$\Delta 2.5$	$\Delta 7.9$	$\Delta 5.4$	$\Delta 8.4$	$\Delta 0.5$
一般・精密機械	0.0	$\Delta 6.3$	0.0	0.0	0.0	$\Delta 3.9$	$\Delta 3.9$
電気機械	0.0	0.0	6.3	$\Delta 8.4$	$\Delta 14.7$	$\Delta 21.5$	$\Delta 13.1$
輸送用機械	0.0	$\Delta 3.9$	$\Delta 7.7$	$\Delta 5.0$	2.7	4.2	9.2
その他製造	3.9	3.6	$\Delta 11.6$	4.2	15.8	$\Delta 3.1$	$\Delta 7.3$
建設	$\Delta 3.1$	3.1	2.8	3.2	0.4	5.9	2.7
運輸・倉庫	$\Delta 5.0$	$\Delta 5.6$	$\Delta 5.0$	$\Delta 10.0$	$\Delta 5.0$	$\Delta 4.6$	5.4
卸売	$\Delta 4.6$	3.1	$\Delta 2.5$	0.0	2.5	$\Delta 2.7$	$\Delta 2.7$
小売	$\Delta 3.5$	$\Delta 5.3$	$\Delta 12.0$	$\Delta 4.2$	7.8	$\Delta 2.5$	1.7
ホテル・旅館	$\Delta 8.4$	$\Delta 11.1$	$\Delta 20.0$	$\Delta 4.6$	15.4	4.6	9.2
サービス	5.0	6.5	0.0	1.5	1.5	1.5	0.0



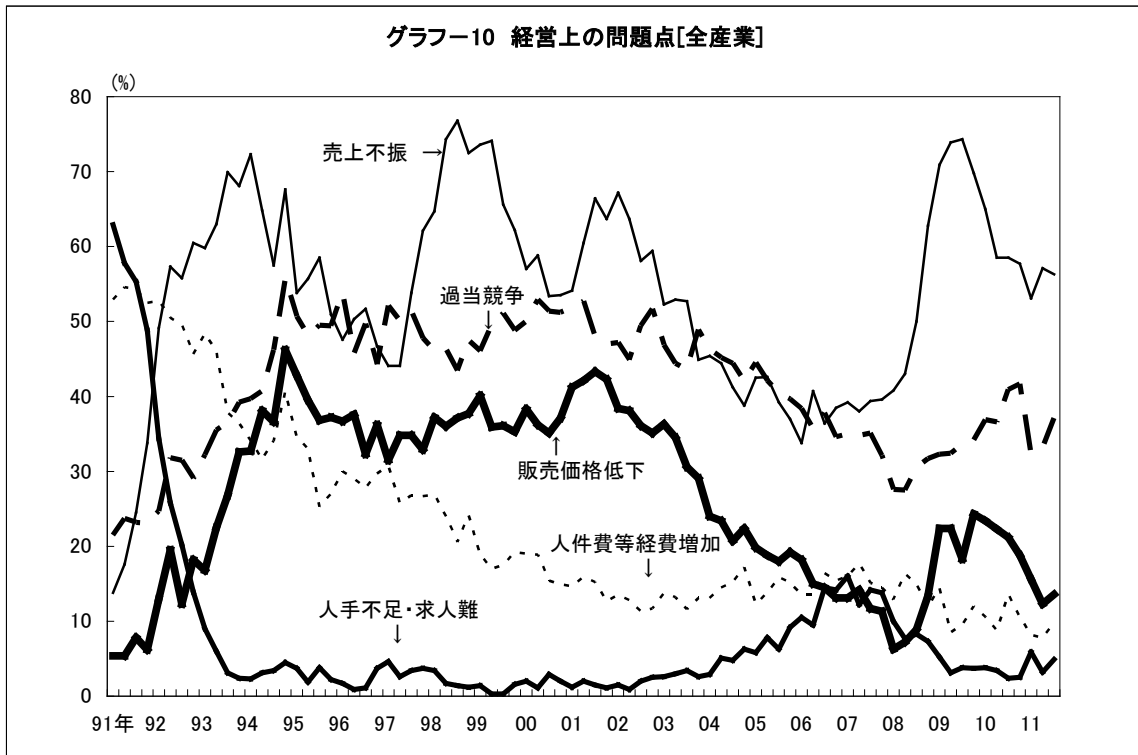
(2) 職種別の雇用過不足感 (グラフー9)

職種別にみると、管理部門を除く全ての職種で不足感を訴える向きが増加している。



10. 経営上の問題点 (グラフー10)

経営上の問題点としては、「売上不振」をあげる先が多い。



(古川 明日香)

○BSIとは

- ・BSIとは Business Survey Index（業況判断指数）の略。企業経営者の業況に関する実績判断や見通し、収益実績や見通しについて、「上昇・増加・好転」、「不変・横ばい」、「低下・減少・悪化」という3つの選択肢に対して回答を求め、これを数値で表したものである。
- ・BSIは次の式で求める。
- ・A = 「上昇・増加・好転」、B = 「不変・横ばい」、C = 「低下・減少・悪化」とすると、 $A + B + C = 100$ とした時、 $BSI = A + 1/2B - 50 = 1/2(A - C)$
- ・この結果、BSIがプラスならば上昇、マイナスならば低下ということになり、最高値は50、最低値はマイナス50になる。2011年7～9月期の全産業の業況判断を例にとると、BSIは△2.7であるが、これは「好転」企業の割合23.3%、「悪化」企業の割合28.6%であることから $BSI = (23.3 - 28.6) \times 1/2 = \Delta 2.7$ となる。ただし、在庫状況、雇用充足度の場合は、BSIが大きいと在庫過大、小さいと雇用過剰であることを表す。

業種別・本社所在地別・規模別回答企業数

(単位：社)

	合計	本社所在地		企業規模	
		県内	県外	大企業	中小企業
全産業	286	242	44	120	166
製造業	151	123	28	49	102
食料品	31	26	5	10	21
石油化学	20	15	5	9	11
プラスチック	5	4	1	1	4
窯業土石	12	10	2	4	8
鉄鋼非鉄	9	9	0	1	8
金属製品	22	16	6	9	13
一般精密	13	11	2	4	9
電気機械	7	4	3	5	2
輸送用機械	15	13	2	4	11
その他製造	17	15	2	2	15
非製造業	135	119	16	71	64
建設業	18	17	1	5	13
運輸倉庫	13	12	1	3	10
卸売業	23	20	3	11	12
小売業	27	22	5	20	7
ホテル・旅館	11	9	2	7	4
サービス業	43	39	4	25	18

注) 大企業、中小企業の区分は下記による。

大企業…資本金1億円以上。ただし、卸売業は5,000万円以上、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円以上とする。

中小企業…資本金1億円未満。ただし、卸売業は5,000万円未満、小売業、ホテル・旅館業、サービス業は3,000万円未満とする。

調査要領

1. 対象企業… 千葉県内に本社または事業所を有する企業
2. 方法… 郵送によるアンケート方式
3. 実施時点… 配布：2011年9月13日
回収：2011年10月7日
4. 回答状況… 調査対象企業 709社
内有効回答数 286社
有効回答率 40.3%
5. 項目および対象期間
 - ① 2011年7～9月期の業況実績
 - *前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - *前四半期比
業況判断、販売価格、仕入価格
 - ② 2011年10～12月期の見通し
 - *前年同期比
売上、生産、操業度、受注、在庫、収益、資金繰り、雇用
 - *前四半期比
業況判断、販売価格、仕入価格
 - ③ 設備投資
2010年度実績額
2011年度期初計画額
2011年度9月末時点計画額